

万九千社
立虫神社

社報

まぐせのやしろ
たちむしじんじや

かむべ
さと

第九五号
令和七年秋「発行」

令和七年九月吉日
代宮家
(錦田)

今季の祭 立虫神社 秋祭り

残暑お見舞い申し上げます。
皆様お変わりございませんでし
うか。
季節とは早いもので、まもなく稔
りの秋を迎えようとしています。
お宮では毎年恒例の二日間にわた
る秋祭りを皆様と共に心を込めて御
奉仕したいと存じます。

一、前夜祭

- ・深津一統祭 午後六時より
- ・竹内一統祭 午後七時より

大正時代に立虫神社へ合祀された
千家の氏神さまである客（きやく）
神社にゆかり深い氏子の竹内一統、
古くから万九千社に縁故の神立の深
津一統の皆様がそれぞれ御神前近く
に昇殿参拝します。
一統挙げて感謝と祈りを捧げ、
明日に迫った秋の大祭の成功も祈願
します。

十月五日（日）

一、大祭 秋祭奉祝 本殿祭

午前十時より
秋祭りで最も大切な祭典です。

この祭りは、稲をはじめとする農
作物が豊かに収穫できますこと、農
業、工業、商業などあらゆる産業が
順調に運んでいること、日々の平穩
無事な暮らしなどを氏神さまに感謝
し、これからの御加護もお祈りする
ものです。
立虫神社と氏子地域に住む全ての
人々にとりましては、一年で最重要
なお祭りで「大祭」と呼ばれます。
神さまから見れば、ご縁あつて、
併川に暮らす全ての人々が「氏子さ
ん」です。どなたでも遠慮なくお参
りいただき、神さまに感謝と祈りを
捧げましょう。

十月四日（土）

一、長寿感謝 健康祈願祭

午後一時より
長寿を祝い、神さまに感謝して、
これからの健康をお祈りします。

宮司をはじめ神職・総代・神社委
員ほか氏子関係者の代表が昇殿し、
厳かに御奉仕します。
御神前に海川山野のお供え物をし
て、神さまを心からおもてなししま
す。

宮司が祝詞を奏上し、皆が玉串を
捧げて感謝の気持ちをお伝えし人々
の幸を祈ります。

※※氏子さんのお供え、米つなぎ
当番の方は、午前七時半〜九時
五十分頃までに神社へお参りの
うえ、社務所窓口にお供え下さ
い。

一、御神幸 禊練り神事

午後一時頃より
千家公民館にてお祭りの後、
御神輿を中心とする行列が出発。
途中で千家の客神社の元宮へ立ち
寄って一同そろって拝礼します。

数え年六〇歳以上のどなたでも参
列できますので、詳しくは別紙案内
状をご覧のうえ、社務所へ直接お申
し込み下さい。
お気軽にお詣り下さい。

一、子禊神事 一、氏子入り奉告祭

午後三時より

令和六年八月一日から今年の七月
三十一日頃までに誕生された神立千
家の子供さんとその家族が参拝し、
新たな氏子として健やかな成長をお
祈りします。



また、昨年の秋祭
り以後、新たな氏子
として登録された皆
様にも昇殿いただき、御神前にその
旨を奉告し、末永い幸せを祈ります。
※当該の方は、平服（スーツネクタイ
等）で時刻までに御参集下さい。

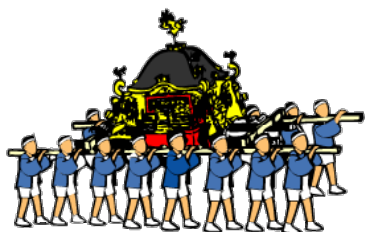
今年は南回り。道中では家の新築
や改築、子どもの誕生や結婚など慶
事のあつた家々に立ち寄り、獅子舞
の拝をしてお祝いし、さらなる繁栄
を祈ります。「門（かど）づけ祝い」
とも呼びます。ご希望の方は遠慮な
く総代もしくは社務所までお申し出
ください。

およそ午後五時頃に神社へ帰着、
還幸祭を行います。

一年に一度、御神輿に遷られた氏
神さまの御霊が、神立千家の地にお
出ましになられます。

皆の暮らしや地域の繁栄ぶりをこ
覧になり、穏やかで幸の多い暮らし
へとおかげを授けられる神事です。

行列の
先導役は、
悪霊を祓
い、大地
を鎮めよ
うと、青
竹を振り
回して走



り回る番内さん。幸多かれと御神酒をふるまう茶立姫。無病息災を祈願し、恐い顔でゆつくり進む御獅子：おなじみの顔触れです。

主役の氏神さまは、神和会、千親会をはじめ、小学一年生が心を込めておひきする御神輿にのって進まれます。

夕方、神社へ到着すると、氏神さまの御霊は本殿へとお還りになり、御獅子の拝が行われます。

そして、出雲神楽が舞納められる午後五時半頃には、お待ちかねの



「お餅撒き」、 「神事華くばり」

となり、午後六時前には秋祭りは最高潮を迎えてお開きとなります。どうぞお楽しみに！

一、神楽奉納

午後一時半頃より夕刻

◆午後一時半頃

○出雲神楽

万九千社立虫神社神代神楽社中

◆午後二時一五分頃

○氏子小学生有志の

子供神楽「剣舞」奉納も！

○『浦安の舞（うらやすのまい）』



◆午後四時頃

○保育園児のこども神楽

『すさのおの命のやまたのおろち退治』

あい川保育園社中

◆午後五時頃

出雲神楽舞納め

万九千社立虫神社神代神楽



《あとがき》

▼先の大戦から八〇年の時が経ちました。今日の日本の平和と繁栄は、命を捧げて戦い、この国と愛する人々を護ろうとされたあまたの英霊をはじめ、敗戦後の復興に弛まぬ努力を尽くされた多くの先人たちのおかげです。私たちはその事を決して忘れてはなりません。▼物質的な豊かさや享乐的な日々の暮らしに甘んじているばかりでは、この平和を維持することはできません。▼平和を守るには、国民皆がこの国の歴史と未来、とりわけ国防と教育のあるべき姿について、立ち止まって深く深く考え、議論し、正しい道を選んでいくことが肝要かと思えます。決して人ごとではなく、我が事なのですから。▼今年もおかげさまで、平穩無事に秋祭りが迎えられそうです。何もないことの幸せをかみしめながら、神様と先人たちへの感謝の気持ちに、皆様と共に笑顔でお仕えてまいりましょう。（文責 宮司 錦田剛志）

記

一、日時

令和7年9月21日（日）

午前8時～10時頃

【荒天時予備日】

9月27日も同時刻予定

二、作業場所と内容

・参道、神等去出（からさで）
広場周辺の雑草の草抜き、
廃棄など

三、参加者

鎮守のモリの保全に協力
いただける方どなたでも

四、持参品

手袋、帽子、防暑具など

五、その他

お茶、スポーツ飲料等を
神社で用意します。

六、お問合せ先

万九千社立虫神社社務所

☎0853（72）9412

以上

【皆様へのお願い！】
万九千社立虫神社の
神等去出広場・
参道

秋の草とり
作業大作戦！

奉仕者

（ボランティアさん）

大募集

つきましては、志ある皆様のお力添えを賜り、秋祭りをすがすがしくお迎えしたいと存じます。
まだま暑さも予想されますが、鎮守の森の保全、整備活動にボランティアとしてご参加いただける方々のお越しを心からお待ち申し上げます。
格別のご理解とご協力をお願い申し上げます。